

夏休みは親子で出掛けよう 涼しくて楽しい八幡平へ

市名の由来である八幡平は、十和田八幡平国立公園の一部です。山頂レストハウスまで車で移動することができません。八幡平山頂までは石畳で整備されているので、子どもでも簡単に歩いて登ることができ、親子で過ごす時間が増える夏休み。鳥がさえずり、自然の雄大な風景が広がる八幡平へ、親子でトレッキングに挑戦してみたいかがでしょうか。

取材にご協力いただいた鈴木絵美さんと遥斗君(田頭小4年) =北村=



①八幡平山頂レストハウス
八幡平エリアの活動拠点となる施設。食事や休憩スペースで疲れを癒すほか、売店で岩手・秋田の特産品が購入できます。また、高山植物に関する情報が入手できます。



②見返峠
石畳の階段を登って行くと、振り返って見たくなるような展望地があります。岩手山をはじめ、裏岩手連峰、秋田駒ヶ岳を一望できます。山頂方面と源太森方面の分岐点です。



③八幡平山頂
八幡平山頂の標高は1613m。展望台からはアオモリトドマツの大原生林を眼下に見渡すことができます。山頂までは、石畳で整備されているため、簡単に歩くことができます。



④湖沼展望台
東に八幡沼、西にガマ沼を見渡すことができる展望台です。湿原に囲まれた八幡沼は、周囲が約1.5kmあり、八幡平にある池や沼の中では最大の大きさを誇っています。



⑤陵雲荘
くつろぎの山小屋です。荒天時には宿泊することもできます。30人まで収容することができ、トイレも完備されています。設置されている鐘は、視界が悪い時の道しるべになります。



⑥鏡沼
5月から6月にかけて特徴的な雪解けにより「八幡平ドラゴンアイ」が出現する場所です。SNS(会員制交流サイト)やテレビなどで話題になり、今年も多くの人を訪れました。

高山植物の花や草紅葉の自然風景がお勧めです

私は、観光客やお子さんでも安心して歩くことができるよう、遊歩道の維持管理やパトロールなどを行っています。8月は、タチギボウシや、エゾオヤマリンドウなどの高山植物の花が咲き始め、青紫色の世

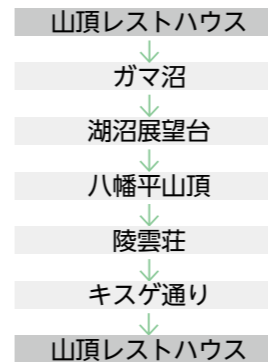
界を楽しめます。9月は、ヌマガヤなどの草が紅葉して黄金色に輝く「草紅葉」が、とてもきれいで、お勧めです。水分補給用の飲料や補助食(おやつなど)、雨具、熊鈴などを準備してお出掛けください。



・自然公園保護管理員
・日本山岳ガイド協会
認定登山ガイド
平山 順子さん

7月26日の記録

コース距離 約4.3km
鈴木さん親子の滞在時間 約2時間
八幡平の気温 25℃
市内(岩手松尾)の最高気温 31.7℃



鈴木さん親子が歩いたコース



八幡平は、涼しくて、お散歩感覚で歩けるところが好きです。息子は「まだ行っていない道を歩きたいな」とうれしそうに話しますので、新コースにも挑戦したいです。



到着